

かけはし

第65号 平成16年7月16日発行
千代田区教育委員会
<http://kyoiku.city.chiyoda.tokyo.jp/>



“九段中1年男子による「騎馬戦」の様子”

主な記事

- ☆ 軽井沢移動教室で交流事業を実施
- ☆ 中等教育学校説明会のお知らせ
- ☆ ウェストミンスター生徒との交流
- ☆ 学校活性化支援事業が決定
- ☆ 1学期のできごと

6月5日(土)、九段中学校校庭において、運動会が開催されました。晴れ渡った空の下、障害物走・全学級リレー・棒引き・騎馬戦など、精一杯の演技と元気一杯の声援・歓声が学校中に響き渡りました。

ISO14001認証取得



千代田区役所

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

小学校科学教育センター

観音崎での現地学習

小学校科学教育センターは、小学生の科学や自然への興味・関心を高め、科学的な思考力、観察・実験の技能・表現をより深く高める目的で設立されています。

今年度は、九段小学校をセンター校として、年間15回、土曜日に、科学に関する基礎学習、フィールドでの現地学習、自由研究に取り組んでいます。



<磯採集>

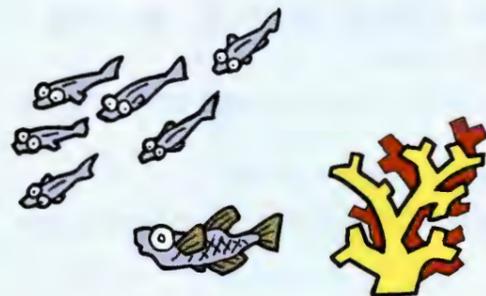
6月19日(土)、フィールドワーク(現地学習)の一つとして、神奈川県観音崎へ出かけました。透き通ったとてもきれいな東京湾の磯で、引き潮の中、海の生物の観察や採取を行いました。アメフラシ、トラフグ、タコ、そして、タテジマイソギンチャクのおしゃれな模様、海綿の原色のな色。これらを目で観て、手で触ってみました。

午後は、午前採取した生物を使って、海の生物の特長を学び、その後ユカリ(紅藻の一種)の標本づくりを行い、その標本をおみやげに千代田区に戻りました。

海の生き物の世界にじっくりとひたる1日でした。



<海藻標本づくり>



<海の生き物の観察>

在来型中学校充実・発展のための交流事業

～ 神田地区の中学校3校で、生徒間の交流を実施! ～

5月26日から28日までの3日間、一橋中・今川中・練成中の3校が神田地区中学校交流活動のため、軽井沢少年自然の家において、1年生軽井沢移動教室を行いました。



"みんな一緒に記念写真"

教育委員会では、中等教育改革の一つとして、在来型中学校の整備に取り組んでいます。神田地区の中学校3校は、平成17年4月に「神田一橋中学校」としてスタートします。

そのため、よりよい教育環境を整え、統合が円滑に進められるように、中学校生活初めての宿泊行事を合同で実施し、一橋中・今川中・練成中3校の親睦を深めました。

今後も、生徒間の交流だけでなく、教職員・PTA・同窓会・地域間など、様々な交流活動に取り組んでいきます。

この移動教室の体験を通して、

- 楽しい思い出とともに、
- 生徒同士が互いに協力して共同生活をする中で、それぞれの役割を果たすことや、自分で責任をもつことなど集団生活の基礎を身につけること。
- 軽井沢の豊かな自然や歴史について、ハイキング・バードウォッチング、らくやき、火おこし等体験学習により、学習の理解を深めること。
- 集団活動などを通して、教師と生徒、生徒同士の豊かな人間関係をはぐくみ、信頼関係を深めること。

など、数々のことを学ぶことができました。



"自然観察に出発"

「学校活性化支援事業」の対象事業が決まりました。

—保護者や地域の要望に応えた「特色ある学校づくり」を目指します—

教育委員会では平成15年度から、子どもや保護者・地域の要望に応じて特色ある学校づくりを進めるため、「学校活性化支援事業」を実施しています。

昨年度採用になった23の取り組みすべてが、外部評価委員から高い評価を得ることができ、継続して実施されることになりました。また、新規提案の中から5つの取り組みが新たに採用されました。今後、各学校・園において、「特色ある学校づくり」が一層進められます。

※事業名の(新)は新規事業

学校名	事業名	概要
九段幼稚園	(新) ファミリーボランティアタイム	土曜行事実施日の午後に、父親等保護者と園児が参加する体験活動(もの作り・運動遊び)を行う。
番町幼稚園	豊かな心の育成	地域ボランティアの協力により、折り紙文化や日本伝統行事に関わる内容を保育活動に取り入れ、豊かな心の育成を図る。
富士見幼稚園	幼児の心と体の健やかな育成を目指して一園庭の有効活用を通して	ビオトープ、植栽の保守など知的好奇心や意欲的な態度を育てるための環境設定を行い、自然とのふれあいによる発見や感動を通して、豊かな感性をはぐくむ。
お茶の水幼稚園	幼児期から日本人としてのアイデンティティをはぐくむ伝統的な行事の実施	季節の伝統的行事を日常の保育活動に関連付け、家庭・地域の教育力を活用した保育を展開し、幼児の心の育ちを促す。
昌平幼稚園	ビオトープをつくろう！自然と共存する夢の幼稚園	保護者や地域住民とともにビオトープをつくり、地域における自然のネットワークを目指す。
いずみこども園	(新) 豊かな心をはぐくむ植物との触れ合い	プランターや人工芝、アーチ、ベンチなどを配置し、植物に触れながら遊んだり、くつろいだりできる「ふれあいコーナー」をつくる。
麴町小学校	エネルギー環境教育	体験的な活動や日陰を利用した取り組みを通して、省エネルギーや環境保全の意識を深める。
九段小学校	卒業論文の作成と製本	総合的な学習の時間を利用して、小学校生活の集大成として、児童一人ひとりが各自の課題に基づいて論文を作成し、合本・製本する。
九段小学校	(新) 近隣学校との交流・連携の推進	大妻女子大学の学生を指導者として、水曜日放課後、学習教室を開催する。また、水曜日の午前中は、本学教員の授業観察や授業補助を行う。
九段小学校	朝から夕方まで子どもが過ごせる学校づくり	大妻女子大学の学生を指導者として、4年生以上の児童を対象に午後4時から5時まで、校庭や図書室を開放し、自由遊びを実施する。
九段小学校	九段ばやしの会	地域の伝統文化の九段ばやしの練習を通して、そのすばらしさを体感し、受け継ぎ、発展させようとする心情を培う。
番町小学校	豊かな心の育成	環境に優しい人間の育成を目指し、学校のフェンスを活用した「花いっぱい運動」や、定期的な清掃活動を実施し、児童に潤いのある心を涵養する。
番町小学校	特色ある活動	番町ジュニアバンドや番町和太鼓クラブなどの音楽活動を通して、地域と一体感のある学校づくりを目指す。
番町小学校	学力の向上	基礎的・基本的事項を確実に定着させ、能力の高い児童の力をより一層伸ばさせる。
富士見小学校	伝統文化体験	地域人材による日本の優れた伝統文化の体験教室を実施し、世界の中での日本人としてのアイデンティティをはぐくむ。
お茶の水小学校	みずみずしい感性を育てる読書指導の充実	子どもたちが一層読書に親しむことを通じて、心豊かでみずみずしい感性を育て、その感性をさらに、話す・書く・伝え合う活動へと高める。
千代田小学校	特色ある教育活動の推進(伝統芸能)	神田地区の文化・伝統を継承し、地域に生きる子を育てるため、体験的活動を通して、地域に根ざした教育活動を展開する。
千代田小学校	特色ある教育活動の推進(情報教育)	情報教育の推進を図る。無線LAN用アンテナを特別教室等へ設置する。
昌平小学校	6年総合的学習「昌平祝太鼓」	神田明神将門太鼓の指導者の協力を得て、地域の教育力を生かした教育活動を推進し、伝統芸能のすばらしさや、それを継承する心を育成する。
昌平小学校	金管バンドクラブ	金管楽器の奏法に習熟させるとともに、合奏の楽しさや喜びを体験させる。学校行事や各種地域行事で演奏を披露する。
和泉小学校	ビッグバンド活性化事業	ビッグバンド部の活動を広く地域と連携したものにすることにより、本校教育目標「人にやさしく、自分につよく、明るく元気な 和泉の子」の実現を図る。
和泉小学校	(新) 学校全部が図書館構想	全校的な図書室機能をもつ校内環境整備を行い、読書に進んで親しむ子どもを育てる。
麴町中学校	IT活用を図る学校活性化	階段教室を整備し、階段教室においてインターネットを活用した探求的な学習や課題解決的な学習を進める。この教室を拠点とし、定期的に学習活動の発表を開催する。
九段中学校	イングリッシュシャワー	帰国生徒の英語力の保持と英語に興味を持つ生徒に、英語によるコミュニケーション能力をつけるとともに、英国の文化的背景について学ぶ。
一橋中学校	カスタム・デザイン・スクール構想	授業・行事等教育活動全般に関する情報を、収集・編集・加工・発信する校内情報メディアとして、現存のスタジオ施設を改修し、学校の活性化を図る。
今川中学校	地域の伝統文化を知る	地域人材を講師に招き、体験に基づく調査・研究・創作活動などの地域学習を行い、その成果を発表会として、保護者や地域に公開する。
練成中学校	(新) 温かな学校づくり・ライフスキル教育	人との関わり方や、悩みや不安解消の方法など、よりよく生きるための具体策について体験的な学習を行う。
練成中学校	和太鼓部の充実	千代田区の歴史や文化継承の意味で和太鼓部を充実させ、積極的に演奏機会をつくり、郷土の文化・伝統を愛する心を育てる。

ウエストミンスター市立学校 生徒との交流

千代田区では、区立中学校生徒海外交流教育を実施しており、英国ウエストミンスター市立学校との相互派遣による生徒の交流を行っています。

今年も、6月1日から11日まで、ウエストミンスター市立学校の生徒11人と引率教師3名が来日しました。生徒は、交流相手のパートナーの家庭にホームステイしながら、それぞれの中学校に通い、授業や部活動に参加したり、運動会に参加したりと、日本の学校生活を体験しました。

また、鎌倉や浅草などを訪れ、日本の歴史や文化について学んだり、日本科学未来館では、我が国の先端技術に触れたりするなど、有意義な時間を過ごすことができました。

今年でこの交流も10年目を迎えました。両都市の中学生が、言葉、文化、考え方などの違いや共通点について様々なことを学び、将来、国際人として活躍してくれることを期待します。

11日間にわたる長い期間、英国の生徒をお世話してくださったホストファミリーの皆様、ありがとうございました。



<鎌倉見学>



<歓迎レセプションでのスピーチ>



<日本科学未来館にて>

ホストファミリーからの感想

- ・いろいろと大変なことも多かったですが、貴重な体験ができ、英国と日本の様々な文化や生活習慣等の違いを肌で感じる事ができました。
- ・もっとやってあげたいことがあったのに、11日間があまりに早すぎ、残念でした。彼らの行動に勉強させられることが多くあり、子育てについて考えさせられました。
- ・もう少し長いと日本の文化もより深く理解できたことでしょうか。ファミリーと過ごす時間が少なかったのが残念でした。
- ・日本語は全く通じませんでしたが、楽しく、あっという間の11日間でした。
- ・将来的にも、子どもたちが国際感覚を身に付けることの手助けになるよう、この交流プログラムを是非とも続けていただきたいと思います。

1学期のできごと



5月22日(土)「ファミリーボランティアタイム」で紙ひこうきの作り方をお父さん方に教わり、このあと外でとばしてみました。
九段幼



6月18日(金)「あじさいのお茶会」で5歳児の運んでくれたお抹茶を飲む4歳児。「ちょっと苦いけどおいしい」 お茶の水幼



「夢のビオトープ」水辺の生物とふれあう池づくり
「稲にタニシがついてるよ」
昌平幼



5月19日(水)3年生が麹町消防署において写生会を行いました。真っ赤な消防車、ポーズをとってくれた消防士さん。迫力ある絵がかけました。
麹町小



「全校遠足(オリエンテーリング)」
北の丸公園においてファミリー班(縦割り)で活動しました。
お茶の水小



5月11日(火)～13日(木)3年生「修学旅行」を行いました。「雨にけむる金閣寺の前で」忘れられない思い出になりました。
今川中

携帯電話から図書館の資料(図書・雑誌)の検索・予約ができます。

<http://mobile.library.chiyoda.tokyo.jp/>

※携帯用ホームページでパスワード・メールアドレスを登録してご利用ください。

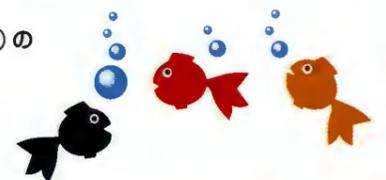
『区立中等教育学校』説明会

区立中等教育学校(中学校と高等学校を一つの学校として、6年間の一貫教育を行う学校)は、平成18年4月に、現在の都立九段高校の場所に開校の予定です。今回、「区立中等教育学校基本計画」がまとまりましたので、その概要等についての説明会を開催します。

- 日時 平成16年7月27日(火) 午後2時～3時30分
- 場所 千代田区公会堂(九段南1-6-17)
- 対象 区内在住・在学の小学生及びその保護者の方々
- 申込み 希望者は当日直接会場へ

※当日は、学校評議会委員 宮台真司先生(都立大助教授)の講演もあります。

問合せ 中等教育学校開設課
電話 5211-4281



中等教育学校の開設準備にあたりましては、明治大学文学部 齋藤 孝教授にお力添えをいただきながら、進めていくことになりました。

齋藤教授は、教育学、身体論、コミュニケーション論を専攻され、独自の「齋藤メソッド」による授業指導をはじめ、教員育成の分野においても多くの実践活動をされています。

図書館子どもまつり

☆夏休み宿題相談

読書感想文の書き方や自由研究のテーマ探しの相談に応じます。

日時 7月20日(火)～8月31日(火)
毎日午後5時まで(休館日を除く)
場所 千代田図書館・四番町図書館

☆おはなし会

子どもたちが本に親しむきっかけとして、読み聞かせをします。

日時 8月19日(木)・28日(土)
幼児向け 午前11時～11時30分
(絵本・紙芝居・エプロンシアター)
児童向け 午後2時～2時30分
(絵本・紙芝居・簡単な工作)

場所 千代田図書館1階児童コーナー

問合せ

千代田図書館(九段南1-6-11)
電話 (3264) 2111
内線 3174



学校(園)のISO14001 認証取得を目指しています

区立の小・中学校・幼稚園では、平成15年10月から、それぞれの学校・園で特色を生かしながら、今年度のISO14001認証取得を目指し、さまざまな環境活動を実施しています。

学校版ISOでは、子どもたちが自然環境に触れ合い、親しむ体験学習の機会を増やし、自然環境を大切にする気持ちを育てていくことが重要と考え、環境教育に重点をおいて活動を展開しています。

問合せ

活動の内容 各小・中学校、幼稚園
スケジュール等 教育総務課
(TEL 5211-4274)

千代田区
ISO ロゴマーク



随想

きょういく

「○○ちゃん、遊びましょー！」と門先で呼び合う声が聞こえてこなくなつたのはいつ頃からでしょうか。昭和五十年ごろを境に、のびのびと遊ぶ姿や、

笑いざざめく声を聞くことが少なくなりました。子どもたちが外遊びから内遊びに、遊びの形を変えたことも一つの要因といわれています。しかし、何よりも生活の豊かさの中で大人が手をかけすぎる過保護や過干渉等のもとで暮らすうちに、対人関係が希薄になり、内向きで自己抑制の努力を必要としない生活を送るようになったことが大きな原因ではないでしょうか。

最近、大人と子ども、子どもと子どもの関係で、非常に不幸で心が痛む事件が相次いで起こっています。その原因は様々で単純に割り出すことはできません。しかし、ある人は、対人関係が未熟なことが大きな要因だと言っています。周りの人間に共感したり、我慢したりする力が育っていない。そのため自己の衝動に歯止めがきかなくなっていると考えられます。

よく言われることですが、一昔前であれば、地域のおじさんやおばさんに危険な遊びや非行の場面を注意されたり、叱られたりする光景が見られました。時には怖い存在であり、ブレーキの役割を果

たす人が存在していました。そして、仲間や地域の大人や自然とのかかわりの中で様々な豊かな体験をし、優しさたくましさ育てることができた時代でした。しかし、今は、時代の変化でその光景も消えつつあるように感じます。数年前の文部省(当時)の調査による



子どもたちの現在と人とのかかわり方

富士見小学校長

矢川 護

と「太陽が昇るところや沈むところ」をほとんど見たことがない子どもが、ほぼ三五%にも及び、「夜空一杯に輝く星」をゆっくり見ることがない子は三十%もいます。また、弱いものいじめやけんかを止めさせたり、注意した経験はわずかに十五%しか見られません。

調査結果からは、自然体験が乏しく、社会性を失い、小さな殻に閉じこもつた今の子どもの姿が浮かんできます。一方、自然体験などが豊富な子どももほど、電車でお年寄りなどに席を譲るといったことが多いという救いの調査結果もあります。

「今の子どもたちは夢や希望がない」「今の若者は…」という言葉をよく耳にしますが、昔も今も子どもの本質は変わりません。子どもが変わつたのではなく、社会の急激な変化とともに、大人の側が子どもに夢や希望を示せなくなつた現状も考えていかなければならないと思います。

何よりもまず大人が、子どもがあこがれる存在であり、希望を感じさせる存在になることが大切です。また、子どもは人から認められることで自信ができてきます。大人が子どもの認められたいという欲求を満たす手助けをすることです。そして、人や自然とかわる機会を多くつくり、認め、励ます中で、子どもが自主的に人間関係を築く力を育てることが、私たち大人の使命だと思います。大人の責任をしっかりと自覚し、今の子どもたちが、二十一世紀社会の中核をなし、心豊かにたくましく生きる人間として育てていきたいものです。

やがわ まもる

きょういく

随想

今川記念室がオープン

旧今川小学校・幼稚園の跡地に建設された岩本町ほほえみプラザ内に、今川記念室が7月5日(月)オープンしました。

同校・園の校旗・園旗の他、数々の思い出深い写真やタイムカプセルなどが、沿革史とともに多数展示されています。ぜひご覧ください。

見学希望の方は、事前に岩本町ほほえみプラザ(岩本町2-15-3) TEL.5825-3407にご連絡ください。

問合せ 和泉小学校 TEL.3866-3939

千代田区教育広報誌「かけはし」では、皆様からの声をお待ちしています。ご意見・ご感想・ご要望等をお寄せください。

次号かけはしは、9月発行予定です。

教育広報「かけはし」第八十五号

平成十六年七月十六日発行

編集発行/千代田区教育委員会

〒102-8688 千代田区九段南1-6-11

☎ダイヤルイン 03(5211)4273